

山寺の魅力 動画交えPR

山形 山寺小児童が撮影し編集

山形市山寺小（武田裕子校長）5、6年生11人が地元の観光地・山寺の見どころについて、動画を交え紹介するパンフレットを作った。プロの映像制作者から助言を得ながら、自分たちで撮影・編集した。QRコードを読み込むと映像を見ることができ、魅力をかかりやすく発信している。

パンフレットは2種類あり、一つは根本中堂から右段を上がった奥の院までのスポットを紹介。もう一つは「裏山寺」とも呼ばれる垂水遺跡周辺のほか、「カこんにやく」など門前町の名物を掲載している。

芭蕉像など紹介 パンフレット作り配布

一環で、映像制作会社代表の長岡宏昭さん(50)＝同市＝が昨年9、10月に同校を訪れ、指導した。子どもたちは、そのアドバイスを踏まえ、映像を楽しんでもらえるように字幕を簡潔にするなど工夫を凝らした。

パンフレットと連動した動画は八つ。根本中堂から山門までの映像では、日枝



動画を用いた観光パンフレットを作った山寺小5、6年生と長岡宏昭さん（右）＝山形市役所

神社のおみくじ、松尾芭蕉と曾良の像などを紹介した。垂水遺跡周辺では、千手院の鳥居の柱に抱きつく

と運が良くなるという「ついでる鳥居」にちなみ、児童が試す様子も撮影した。昨年11月に仙台市内の商店街、今月10日に山形市のJR山形駅でパンフレットを配布した。共に6年の遠

（柳沢明子）